

会 議 録

1 会議名

令和6年度第8回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 報告事項（公開）

・上越市消防団清里方面隊の組織体制の見直しについて

(2) 自主的な審議（公開）

・坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について

・子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備について

(3) その他（公開）

3 開催日時

令和7年1月23日（木）午後6時30分から午後8時40分まで

4 開催場所

清里コミュニティプラザ 3階 多目的ホール

5 傍聴人の数

3人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：江口委員、酒井委員、竹田委員、中村委員、長尾委員、古沢委員、保坂委員、松永委員、本山委員、吉原委員

・事務局：清里区総合事務所 米山所長、関根次長、横山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）、近藤班長、市村副主幹

8 発言の内容（要旨）

【関根次長】

会議の開会を宣言

佐々木委員及び堀川委員の欠席を報告

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

【松永会長】

挨拶

【米山所長】

挨拶

【松永会長】

会議録の確認を本山委員に願います。

それでは、次第4「報告事項」に入る。

「上越市消防団清里方面隊の組織体制の見直しについて」、事務局から説明を求める。

【関根次長】

資料1により説明

【松永会長】

今ほどの説明について、何か質問等はあるか。

【吉原委員】

消防部の再編に伴う車両を減台する消防部はどこか。

【関根次長】

基本的に通常の積載車より乗車人数や資機材等の積載量が劣る軽積載車4台及び積載車1台の計5台を減台する計画としている。

第一分団では、再編する消防部の菅原、上深澤、上田島において、上田島消防部の積載車1台を残し、菅原消防部の積載車1台及び上深沢消防部の軽積載車1台を減台する。

今曾根、南田中においては、今曾根消防部の積載車1台を残し、南田中消防部の軽積載車1台を減台する。

第二分団榑池第2消防部では、棚田の積載車1台を残し、鶯澤の軽積載車1台を減台する。榑池第3消防部では、梨平の積載車1台を残し、北野・水草の軽積載車1台を減台する計画としている。

【酒井委員】

消防団員の減少は清里区だけの問題ではなく、全国的に団員不足が生じている。いますぐに解決できる問題ではないが、基本的に消防団員はボランティアであり、自分たちの地域は自分たちで守るといった意識の下に活動している。お願いしたからといって入団につながるわけではない。地域には20代、30代の若者はいるが消防団に入団していない人もいる。

地域で火災や災害が起こった場合、身近な消防団員が活動することになり、一義的に親等が入団を促すが、行政としても願うだけでなく、消防団員の価値を評価し、消防団員となる意味や位置付け、地域を守る誇りなどといった団員の必要性を説明する

取組が必要ではないかと考える。

【松永会長】

消防団清里方面隊の組織体制の見直しに伴う団員数の変更はないとのことであるが、災害発生時や火災出動等の行うべき活動など、今と昔では異なるのではないかと考えるが、訓練内容や活動内容など、他に見直したことはないか。

【関根次長】

消防団活動については、毎月1回の夜警や火災予防期間中の夜警に加え、年間を通して講習や訓練がある。

清里方面隊では、130人の団員が在籍しているが、団員の中には清里区外への転居、夜勤などの勤務状況から、全員揃うことはなく、団員一人ひとりの消防団活動が負担となっている。

まずは消防部が活動できる体制を整えるため、清里方面隊では消防部の再編を優先し、今後、団員確保に向けた取組を進めることとした。

現在は、各消防部が有事の際に迅速な活動ができるよう、実践的なポンプ操法などの訓練を年1回実施しており、団員の負担軽減を図るため、従来からの部隊訓練や機械器具の点検などの訓練や活動を過去に見直した経緯がある。

【松永会長】

次に、次第5「自主的な審議」に入る。

本日も自主的な審議の終了後、流れ解散としたい。前回の自主的な審議の議論の内容を報告いただいた後、次第6「その他」に移り、閉会后、自主的な審議とし、議論した内容は、次回の地域協議会で報告いただくことでいかがか。

(委員了承)

【松永会長】

それでは、「坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化」のグループから報告をお願いします。

【古沢委員】

前回の自主的な審議では、星のふるさと館の運営に協力されている天文指導協力員会の稲葉浩一会長からおいでいただき、坊ヶ池周辺の自然や施設を活用した地域活性化について、意見交換を行った。

意見交換の中で、稲葉会長からは、坊ヶ池に繋がる林道札山線を上って行けば、晴れたときは素晴らしい景色が見られると思うという意見があった。

更に稲葉会長からは、坊ヶ池周辺の散策マップを活用すれば、自然を活用した地域の活性化に繋がるのではないかという意見があった。

その他の意見として、星のふるさと館に大人の人も来るような学びの場を作ったらいいのではないかと、ホテルを見に来てくれるようなイベントを行えば地域活性化になるのではないかという意見もあった。

また、坊ヶ池周辺の資源を活用した地域の活性化や坊ヶ池を盛り上げるための提案が稲葉会長からあり、委員からの質問等で意見交換が終わった。

【松永会長】

次に、「子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備」のグループから報告をお願いします。

【本山委員】

子育て世帯及び高齢者世帯に配布するアンケートの内容と、子育て世帯及び高齢者世帯を抽出しアンケートを配布することは難しいため、配布世帯を前回の会議で全世帯としたことから、中間層の世帯にも回答いただけるアンケート内容を議論した。

配布と回収方法については、町内会長に依頼することとし、集計作業は容易さを考えれば市の集計ソフト等の活用が良いが、高齢者はスマホ等による回答は難しいと考え、委員全員で行うこととした。

【松永会長】

それでは、次第5「その他」に移る。

次回の令和6年度第9回清里区地域協議会について、2月27日（木）午後4時00分から、清里コミュニティプラザ3階多目的ホールで開催したいと思うが、よろしいか。

（委員了承）

【松永会長】

その他、事務局から何かあるか。

【松永会長】

その他、皆さんから何かあるか。

ないようなので、以上をもって第8回地域協議会を終了する。

最後に竹田副会長から、閉会の挨拶をお願いします。

【竹田副会長】

閉会の挨拶

清里区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。